

地質ニュース

第470号 1993年10月

口 絵

オーストラリアのマウントウェルド・レアアース鉱床

-西川 有司・藤井 昇
北カリフォルニアの温泉と金鉱床.....J. W. Hedenquist・佐藤 興平
ヒンガンの旅.....佐藤 興平

オーストラリア マウントウェルド

- レアアース鉱床の特徴と鉱化作用.....西川 有司・藤井 昇・6
Sikhote-Alin 南部の磁気異常分布と火成岩類
.....佐藤 興平・石原 丈実・A. A. Vrublevsky・石原 舜三・18
ジオトモグラフィ：物理探査の新しい道具
—中国における研究から—.....馮 銳・周 海南・郝 錦綺・29
石目と花崗岩の力学的性質.....工藤 洋三・佐野 修・36
タクラマカン沙漠短訪と地質試料の採取.....磯部 一洋・石井 武政・46
トルコからの便り(その3)
セピオライト、その様々な生い立ち.....藤井 紀之・57
ユニークな地質系博物館(12)
ホッピーの町—穂別町立博物館・穂別地球体験館.....利光 誠一・68
PHOTO EYE(11)カオリン化した巨大長石
.....丸紅(株)資源調査開発部・井上 秀雄・70

学会掲示板71

編集後記佐藤 興平・73

表 紙

三王岩：岩手県下閉伊郡田老町の海岸には、白亜紀の地層が海食を受けてできた高さ約50 mの岩塔がそびえ立ち、三王岩の名で親しまれている。昨年(1992)県の天然記念物に指定された。これは三陸海岸に点在する宮古層群(約1.1億年前)最下位の礫岩と砂岩で、撮影地点のわきには不整合面下の田老花崗閃緑岩体が露出する。田老岩体は1.2億年前に貫入し、比較的短期間の後に地表に現れて、一連の火成活動で噴出したとみられる火山岩体とともに、近くの浅い海に礫や砂を供給した。宮古層群は、保存状態のよいアンモナイトなどの化石を多産する事でも知られ、堆積後あまり大きな地殻変動を受ける事なく再び地表に現れて、当時の環境を我々に教えてくれる。(写真：日本写真作家協会 高野信幸)

文：地質ニュース編集委員会 佐藤興平

通商産業省
工業技術院

地質調査所

〒305 茨城県つくば市東1-1-3

Tel. 0298-54-3520, Fax. 0298-54-3533

Geological Survey of Japan